

# 成願寺

季報

146

令和7年12月18日  
(2025年)

## 目次

「人生は手前持ち、豊かな心を持つて」尾村眞道……1  
中野たから幼稚園「未就園児子育て支援」について……6  
山内短信……7

発行 多宝山成願寺  
〒164-0012 東京都  
中野区本町 2-26-6  
電話 03-3372-2711

令和六年 年末の会説教

## 人生は手前持ち、豊かな心を持つて

静岡県利生寺住職 尾村眞道

みなさま、こんにちは。お寒い中、納めの観音様のご祈禱へのご参拝ありがとうございます。本日は成願寺様の若方丈より、納めの観音様の日にお話と声をかけていただきました。お時間を頂戴しまして、話を進めてまいりたいと思います。



静岡県利生寺 住職  
尾村眞道老師

## 納めの観音・年末の会のお知らせ

十二月十八日(木) 午後  
二時より、観音堂に於いて  
納めの観音様の縁日法要を  
執り行います。



法要後は書院にて、宮城  
県通大寺ご住職金田諦應老  
師にお説教をいただきます。  
その後、軽食懇親会を予定。  
どなたでも(檀家以外の方

も)ご参加いただけます。

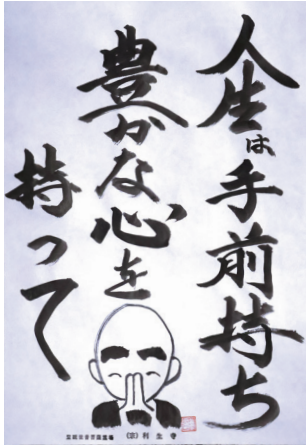
会費 三五〇〇円

\*軽食の注文数の確定のため、予約をお願いします。

除夜の鐘・参加者予約受付中(一打千円・予約優先)  
大晦日 十一時開門―十一時半打ち始め  
引き続き、本堂にて新年祈禱をお勤めします。  
鐘撞きを予約された方のみご参列いただけます。

普段、「観音様、観音様」とお呼びしているわけですが、正式には観世音菩薩または観自在菩薩といいます。世の中の人々の声を聞いて、または音を聞いて見極める、これが「観」という字。私たちが困った時にさまざまな姿に形を変えて救ってくださる。「あの人は観音様のような人だ」と昔はよく言ったものです。観音様には男女、性別がなくて、ある時は女性に見えたり、ある時は男性に見えたりする。さまざまなお姿で私たちをお救いくださるわけです。

観音様の広大無辺な慈悲と、包み込むような優しさに憧れるように、昔は「あの方は観音様のような人だ」と言ったのかもしれない。では、観音様の慈悲にかなうように生きるには、どうしたら良いのでしょうか。



今日はこの白板に、私が書いて参りました小さなポスターを貼っていたいただきました。私たちは誰しも、こ

の世に命を授かって生まれてくることができました。でも、二百年も三百年も生きられるわけではないですね。必ずお迎えが来ます。そして誰しも、若い時がございました。私にもそういう時があったのですよ。みなさんにもございましたよね。こんなにシワもなかったなと思います。でもね、シワがあるってことは幸せなんだと、自分の手を見て思う。こんなにシワができるまで生きてくることができた。

若いつもりでおりましたのに、みんな必ずおじいさん、おばあさんになります。諸行無常、一期一会。同じことは二度と繰り返されません。それが常なんです。朝お会いできて、夕方にまた会えるかなと思っておりましたのに、会えないこともございます。

耳に聞こえてくる事件は、かわいそうに思っても他人事です。でも、いつもの道をただ歩いているだけで刺されてしまう。暴走した車に轢かれてしまふといった痛ましい事件事故が、たびたび起きています。そんなこと、自分には起こりませんか。残念ですが起こり得るんです。

ですから、私たちが今日ここでこうしてお会いできたこと、それをありがたいと思ふことができれば、それは観音様が導いてくださった、皆様の

心からの笑顔だと思っています。今日一日を大事に生きる。それが、観音様の慈悲にかなう生き方かと思うわけでございます。

### 慣れることのできない「便利」

年を取りますと、つい昔は良かったなって話をしがちです。でもみなさん、今は手元にスマホ、携帯電話をお持ちです。わざわざ小銭やカードを用意して公衆電話を探す必要はないですね。三十年、四十年前は考えられなかった。自動車に電話がついて、シオルダータイプになって、それが今や片手で持つことができる。便利ですね。

その便利な機械が手元にございますと、振り込むんですよ。または変なところをタップしてしまう。「いやいや、私は騙されませんよ」とみなさん思われる。でも、そういう方に限って騙されます。

私も「消防の方から来た」という人から高い消火器を二本も買ってしまったしまして、家族に「ホームセンターに行けばもっと安価で売っている」と叱られました。が後の祭りでした。返品をお願いしようとするぐに電話をしましたが、繋がりませんでした。「消防から来た」と言われて、お寺は火も使いますし、何

も疑うことなく買ってしまったわけです。私ももちろん、「騙されません」と思っていたわけですが、ここでどう騙されるかわからないですね。

スマホの話に戻りますと、私のスマホの位置情報は息子が管理しています。私がどこにいるのか、すぐに分かってしまう。ですから、夜は切っておいてくれて（笑）。いま、笑っておられる方は安心なんですけど、なんでだろうって思う方もいらっしゃる。年を取ってまいりますと、ちょっとしたことが分からなくなります。ご自宅で、携帯があつて、テレビがあつて、電灯も扇風機もエアコンも、みんなリモコンで操作します。みなさん、たまに別のリモコンを持って操作しようとする場合がございますか。「テレビが映らない…」。「それ、エアコンのだよ」と家族からため息まじりに言われてしまう。

世の中は、どんどんどんどん「便利」になる。ですけども、すでについていけない「便利」がたくさんございますよね。年を取りますと、どんなに「便利」と言われても使いこなせない。教わってやってみることは大事とは思いますが、無理して「便利」に合わせることもないですね。慣れない「便利」を使つて騙されたりもしたら、元も子もないのです。

## 内面にある優しい心

私たちは、誰しも両親のもとに生まれてきました。でも、もう少しお金がある家に生まれたかったとか、もう少し立派な家に生まれたかったとか、そんなことを思った経験がおりかと思えます。親の方も、もう少し言うことを聞く子が、もう少し利口な子が生まれてくればよかったのに、と思っています。

あと十センチ背が高ければ俳優やモデルにでもなっていたのに。または足が速ければ、オリンピックに出場して金メダルの一つや二つもらっていたのに。みなさん笑うけども、そうでしょ、無理でしょ？ とんびは鷹を生まないんですよ。鯉は瀧を登って龍になると言いますが、なるわけがない。鯉は鯉、龍は龍。花に例えても、タンポポはタンポポの花で美しい。スミレはスミレの花で美しい。スミレがいくらタンポポになりたいと願っても、タンポポにはならないですね。

では、どうしたらいいのでしょうか。それは、自分の良さに気がつくということ。自分の内面にある優しさとか、思いやりとか、そういう心に気がつくこと。そうしたことが、私は人生で一番大切なことなので

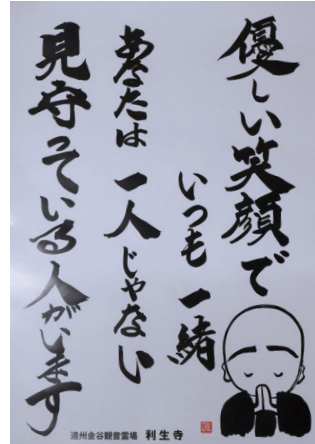
はないかと思うのです。

何気ない、いつもの生活がどれほどありがたいか、みなさんお考えになったことはございますか。普段は気がつかなくてもいいんです。でも本日を機会に、心に刻んでほしいと思います。生きている、命があるということは、とてもありがたいことです。まずそう意識することで、自分の心のなかに思いやりや優しさが溢れ、感謝の気持ちがあふれてきます。

私たちは、一人で生きているわけではありません。「おかげさまで」という言葉がございますが、これは誰か特定の人のおかげ、ということだけではありません。目に見えないものを含めたあらゆるもの、森羅万象すべての集まりによって、私たちの命はつながっているのです。

「若い人の世話にはなりたくない」とおっしゃる方がいます。みなさんもそう思われますか。私の場合は同じようなことを妻に言いました。そうしたら、「お父さんが生きてると言うことは、それだけでも大変なんだよ」と言われてしまいました。でも続きもございまして「大変だけど、お父さんが元気で動き回っていることが幸せなの」。

お互いが助け合って、支え合わなければ、生きて



いかれませ  
ん。妻にはす  
でに長いこと  
世話になって  
いるのに、「世  
話にはなりた  
くない」なん  
て言っしま  
いましたから「もう大変なんだよ」と返されてしま  
いました。みなさんも、誰かのお世話にもうとつく  
なっているのです。

### 人生の「主人公」としてどう生きるのか

仏教の言葉に「主人公」というのがございます。  
みなさん一人一人が人生の「主人公」です。人と比  
べての自分ではないのです。

中学までは義務教育。本来は義務教育で勉強は終  
わりです。あとは、もっと勉強をしたい人が高校へ  
行く。でも、誰々があの高校へ行く、誰々も同じ高校  
みんなが行くみたいだから私もそうする。それでは  
生活に身が入らないですよ。それよりも、自分に  
何ができるのか、自分に自信を持てるものを見つけ

る方がいいのではないかと思います。うちのほうで  
は、グランドゴルフとかゲートボールを楽しみでやっ  
てる方が多いんですよ。そうして、仲間と一緒に夢  
中になれることがあるということも、とても素晴ら  
しいですね。自分をどう生かすのか。それには、ま  
ずは人様を生かすことを考えてみてください。自分  
一人で生きているわけではありませんから、自分さ  
え良ければという感覚でいますと、必ず失敗します。  
人様と信頼関係を築くことが大切です。

みなさんの周りにも、可愛らしいお年寄りの方っ  
ていらつしゃいますよね。ああいう可愛らしいおば  
あさんになりたいね、可愛らしいおじいさんになり  
たいね。でも、どうしたらなれるのでしょうか。

外見を美しくすることも良いと思いますが、内面  
からにじみ出るのが可愛らしいということかと思ひ  
ます。自分の優しい心が、顔に出てくるのです。悪  
いことを考えている人、これもやっぱ顔に出ます  
よ。若い頃は爽やかであった政治家の先生、だんだ  
ん人相が悪くなってきた、なんてことがあるかもし  
れません。どんなに力を持つとうが、お金を持つとうが、  
思いやりのある優しい心を持つていけば、可愛らし  
さになって顔に出るのです。豊かな心を持つことが



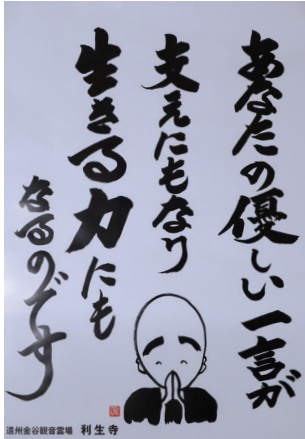
できれば、おのずとお顔が、また雰囲気が変わってきます。ケチな心を持って生きていますと、ケチな人生しか送ることができません。人生は全て手前持ち。だからこそ、観音様のような慈悲深さ、寄り添う優しさ思いやり。そういう心とともに生きていたきたいということを、今日はみなさんにお伝えしたいのです。

これからますます寒くなります。みなさんも体調にお気をつけて、温かいものを飲んで、ほどほどに運動をして、お風呂で暖まって、布団には湯たんぽを入れてお過ごしください。

それと、成願寺様に参拝されて、少しでも心をほっこりとしてお過ごしいただいて、また来る年が、みなさんにとりましても良い年でありますように祈念いたしますし、お話を終わらせていただきます。

ご静聴ありがとうございました。

合掌



あまたの優しい一言が  
支えにもなり  
生きる力にも  
なるのです

通州金谷観音堂 利生寺

## 中野たから幼稚園「未就園児子育て支援」について

中野たから幼稚園では、三階ホールと園庭を開放して、未就園（〇～二歳児）の親子のみなさんが一緒に好きな遊びを楽しんだり、保護者同士の交流・情報交換ができる場所として「親子でホールで遊ぶ会」を二月まで開催しています。お子様は、広いホールや園庭で遊ぶ楽しさ、他の子との関わり、遊んでくれる担当の先生の存在などから、幼稚園って楽しいところと感じているようです。保護者の皆様も、教室や園庭から聞こえる在園児の元気な様子や園舎を知っていただく機会となっています。



また、二歳児とその保護者を対象とした、幼稚園入園前年の親子教室、「みみちゃんクラス」も開催中。触れ合い遊びや体操、制作活動などを通して、親子で一緒に楽しい時間を過ごしています。参加希望の方は、中野たから幼稚園、〇三（三三七四）三六一三までお問い合わせください。

## 山内短信

### ◎各々ご寄進の報告



為書きをさせていただきました。

・高根家ご一同様がご当家墓地改修を記念して、境内整備の一部費用をご寄進くださいました。

・五十嵐淳様がケルヒャー社の高圧洗浄機をご寄付くださいました。境内清掃に役立たせていただきました。

### ◎「中野坂上お散歩MAP」に紹介される

成願寺より徒歩約八分、青梅街道沿い（中央二一五―二きりやビル第二）に南インドマイソールの身体に優しい家庭料理と飲み物が味わえる「Mysore Cafe（マイソールカフェ）」（営業時間・十一時～十八時／定休日・ムーンデイ〈新月、満月の日〉）が

・本堂正面の香台を檀家総代の黒田泰男様、檀家の桑田千恵子様にご寄進くださいました。それぞれ追善供養の

あります。同店がオリジナルで制作された「中野坂上お散歩MAP」に成願寺をご紹介いただきました。中野坂上の行ってみたくなるお店やスポットをイラストつきでぎゅーりと紹介されています。「中野坂上お散歩MAP」が欲しい方は、「Mysore Cafe」へ。雰囲気の良い店内で、評判のチャイやインドコーヒーを楽しんで。



Mysore Cafe への案内図

### ◎「あけぼの」に掲載される

去る四月二十五日、N T T労働組合中央本部情報宣伝部の高島美咲氏が旧防空壕の取材に来山。機関誌『あけぼの』（四四一号）の巻末グラビア・大人の散歩道に「空襲の記憶を後世に伝える遺構たち」として四頁にわたって紹介いただきました。閲覧希望の方は寺務所まで。



◎大般若祈禱会のお知らせ



懇親会の様子



転読の様子

令和八年一月十一日（日）、午後一時より大般若祈禱会を開修。偈文を迫力いっぱい唱えながら、転読という作法で起る功德の風を参列の皆様にお送りします。どなたでも祈禱を受け付けます。家内安全・身体健全・商売繁盛等、願文を添えてお申し込みください。

◎「初観音」のお知らせ

令和八年一月十八日（日）午後二時より、新年初の観音様の祈禱会を行います。お札をお授けします。一月十五日までに願文を添えてお申し込みください。ご祈禱の後はお汁粉で懇親会です。会費二五〇〇円

◎卒塔婆供養についてのお願い

卒塔婆は、申し込みをされたご自身またはご家族でお墓に建てましょう。古くなった卒塔婆は、ご自身またはご家族で井戸端の納所までお下げください。手が必要な際はお声がけください。



上=大法要後、本堂に並んだ卒塔婆  
左=井戸端の古卒塔婆の納所

年回法要や春秋の彼岸会、盂蘭盆会の際に申し込みいただく卒塔婆は、ご先祖さまや亡き人を思い、供養のためにお墓に建立いたします。

いつけんそとば ようりせんまくどう  
一見卒塔婆 永離三悪道  
がきようりきりあんしんひ  
何況建立者 必生安楽国



これは塔婆供養の偈文です。卒塔婆を一度でも見ることができれば、永遠に三悪道（地獄・餓鬼・畜生）の苦しみから離れることができるという功德が説かれています。